

032-2106 **ביים ב**"

エラスティックフィラーII

合成樹脂エマルション系 可とう形改修塗材E



ビニロックエラスティックフィラーⅢ 032-2106

ビニロックエラスティックフィラー皿は取り扱いが簡単な1液架橋型のアクリル樹脂を ベースとした水性有機系フィラーです。付着性にすぐれ、シーラー効果も兼ね備えた 微弾性下地調整材です。

特

- ●ほとんど旧塗膜に対して付着性良好で、上塗りとして水性、溶剤型塗料共に使用が可能です。
- ●微弾性があるのでヘアークラックによく追従します。
- ●高固形分でやせが少なく、目止め効果にすぐれています。また緻密で吸い込みの少ない塗膜を形成します ので、各種上塗りはツヤムラの少ない美しい仕上がりになります。

適用下地

建築物内外部壁面旧塗膜の塗り替え

適応旧塗膜

●各種水性仕上げ材、吹き付けタイル、リシンなどの各種旧塗膜

応 適 上塗塗料

使用方法

●水 性 塗 料: 弾性ビニロックシリーズ(032L)、ビニロックウレタン(108L)、 ビルロックⅡ(111L)など

●溶剤型塗料:ダイナロックⅢ(018L)、ユメロック(114L)など (その他詳細な上塗り可能塗料については、最寄りの営業所にお問い合わせください。)

●塗装方法:ローラー、砂骨ローラー、エアレス リシンガン、タイルガン

●希 釈 剤:水

●希 釈 率:ローラー 2~ 5 % 砂骨ローラー

0~2% リシンガン、タイルガン 5~10% エアレス 5~10%

●塗 装 回 数:1回

●標準塗付量: 0.5~1.5kg/㎡・回 ●塗 付 面 積:11~32㎡/16kg・回 ●塗り重ね可能時間:4時間以上(20℃)

'上塗り塗料が溶剤型の場合、8時間以上(20℃)

各数値は標準的な塗装を行う際のもので、塗装時のロスを 考慮に入れた数値です。下地の状態、気象条件、塗装方法 などによって多少異なる場合があります。

品番・容量

032-2106 ビニロックエラスティックフィラーⅢ 16kg

使用上の 注 意

- ●塗る面のゴミ、かび、こけ、油分、枯れ葉などの汚れや、はがれかかった塗膜はよく取り除いてください。 ●気温5℃以下や、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- ●降雨、降雪、強風などの場合、または天候不良が予測されるときは外部の塗装は避けてください。
- ●下地の状態により、シーラーが必要な場合があります。(特に表面が脆弱な下地の場合)詳しくは、最寄りの営業所にお問い合わせ
- ●大きな素穴、目違い、不陸、クラックなどは、セメントフィラー、樹脂モルタルで補修してください。(補修後はシーラーを塗装して ください。)
- ●絶えず結露が発生するような場所·用途での使用は避けてください。
- ●エマルションパテの外部での使用は避けてください。
- ●飛散防止のため必ず養生を行ってください。
- ●作業能率の低下および塗りムラ防止のため、スプレーノズルの先端は時々水洗いしてください。
 ●この塗料はホルムアルデヒド放散等級下☆☆☆☆タイプですが、塗装工程上下☆☆☆☆以外の材料(被塗物、素材を含む)を使用したり、塗装間隔、塗付量、希釈量を守らなかった場合、下☆☆☆☆仕様でなくなることがありますので下地調整等を確実に行ってください。

- ●笠木、天端など長時間水が溜まる箇所では、塗膜のはがれ、ふくれが発生する場合があります。
 ●ぜい弱な塗装面の場合、溶剤型クリヤーシーラーかカチオン型合成樹脂エマルションシーラーなどをあらかじめ塗装してください。
 ●改修塗装の場合、素地の種類によっては塗膜不良となる事があります。あらかじめ適切な処理を行い、試し塗りすることをおすす
- めします。旧塗膜のチョーキング層は高圧洗浄で除去してください。
 ●旧塗膜が弾性型塗料でビニロックエラスティクフィラーIIを使用して塗り替えを行う場合、上から吹付タイル(硬質タイル)は使用しないでください。クラックが生じる場合がありますので、その上に塗装するときには弾性系の塗材を使用してください。
- ●高断熱型住居の外壁を塗装する場合、状況により素地の変形、塗膜にふくれ、はがれなどが発生する場合があります。詳しくは最寄りの 営業所にお問い合わせください。
- ●砂骨ローラーでパターン付けする場合に、ローラーのパターンムラを生じることがありますので、継ぎムラ、足場ムラが出ないよう表面 が乾くまでに塗り継いでください。
- リシン面の塗り替えの際、特に夏場でローラーの塗り継ぎが目立つことがあります。このように旧塗膜に吸い込みがあり、乾燥が速い場 合には、最初にビニロックエラスティックフィラーⅢを10~15%希釈して、薄くシーラー代わりに塗装してから砂骨ローラーでパタ ン付けを行ってください。
- ニロックエラスティックフィラーⅢを所定量塗装しないで、上塗りとして、溶剤系の塗料を塗装した場合、リフティング(塗膜にちぢみ)
- ●ビニロッグエフスティックノイフーⅢを所定量塗表しないで、圧塗りとして、浴剤糸の塗料を座表した場合、リフティング、塗焼にっつのりを起こす場合があります。溶剤型や弱溶剤型の塗料を上塗りする場合は、ビニロックエラスティックフィラーⅢの膜厚を厚めにして、塗装間隔を8時間以上(20℃)とってください。
 ●塗装作業中および塗膜を乾燥させる際は、十分に換気を行ってください。
 ●シーリング材の上に塗装する場合、シーリング材の種類、劣化度により付着不良をおこしたり、表面が汚れてきたりすることがあります。状況によっては、シーリング材用プライマー「ロックノンタックプライマーS」を塗装してください。またプライマーで処理してもシーリング材の種類によっては汚れ、付着不良が発生する場合がありますので試し塗りすることをお奨めします。
- ●本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引き渡しの際は、施主に対して安全性に十分注意を払うようにご指導下さい。 ●不特定多数の方が利用する施設を施工した場合は、ペンキ塗りたてであるなどの立看板等を設置し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにご配慮願います。

取扱い上の注意および安全衛生上の注意についての詳細は製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

ROCK

ロックペイント 株式会社

東京営業部 〒136-0076 東京都江東区南砂2-37-2 TEL(03)3640-6000 FAX(03)3640-9000

〒003-0011 札幌市白石区中央一条4-3-48 TEL(011)812-2761 FAX(011)812-9304

TEL (052) 351-6500 FAX (052) 361-7433

〒229-1131 神奈川県相模原市西橋本1-15-16 西関東営業所 TEL (042) 700-3111 FAX (042) 700-3112 名古屋営業所 〒454-0059 名古屋市中川区福川町1-1

大阪営業部 〒555-0033 大阪市西淀川区姫島3-1-47 TEL (06) 6473-1055 FAX (06) 6473-1000

〒674-0094 兵庫県明石市二見町西二見駅前3-1 TEL(078)949-3101 FAX(078)949-3102

〒701-1134 岡山市北区三和1000-34 岡山営業所 TEL (086) 294-1201 FAX (086) 294-6966 福岡営業所 〒811-0119 福岡県糟屋郡新宮町緑ヶ浜3-2-1

TEL (092) 962-0661 FAX (092) 963-1241

URL http://www.rockpaint.co.jp

※本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。 また記載内容について、法律で認められる範囲を超えての転載・複製を禁止します。 **0015**1

販売店

2009.12.5000S